



第64号

令和4年9月発行

発行：いわき総合図書館

〒970-8026

平字田町120

TEL22-5552



9月のテーマ展示「認知症とともに生きる」のお知らせ

9月21日の「世界アルツハイマーデー」を中心に、毎年9月は「世界アルツハイマー月間」として、認知症の理解を深め、正しい知識を学ぶ普及啓発活動が全国各地で展開されています。

いわき総合図書館4階のテーマ展示コーナーでも、「認知症」に関する書籍やパネルを展示いたします。

認知症のご自身が書いた本をはじめ、関連する本を集めて展示しますので、ぜひご覧ください。



おすすめの本紹介

『宇宙食になったサバ缶』667-コ (児童書)
小坂 康之・別司 芳子 著 小学館

この本は、JAXAが認証した宇宙日本食「サバ醤油味付け缶詰」を作った、福井県立若狭高校の生徒たちと、支えてきた大人たちの14年間を描いたノンフィクションです。宇宙飛行士の野口さんも、宇宙から食レポで紹介して絶賛されました。

「サバ缶を宇宙に飛ばせよう」という生徒の一言から、様々な課題を見つけ出し学びたいという姿勢に、学校の中だけでなく地元の人たちも巻きこまれ「若狭宇宙鯖缶」として全国に発売されました。

あきらめない限り夢はつづく、だれもが可能性の種を持っているのだ、と伝えてくれます。



『農家が教える酢とことん活用読本』615.8-ノ (一般書)
農文協 編 農山漁村文化協会

雑草駆除にはできれば農薬は使いたくない、でも手で雑草とりをするのも面倒。この本では、食品由来で安心安全のお酢で雑草を退治する活用法を紹介しています。また、除草だけでなく、希釈して使用すれば、野菜の病害虫退治、生育促進はもちろん弱った作物が元気になったり、更には、野菜だけでなく、病害虫にかかりやすいバラの病害虫防除までできてしまう、一石二鳥三鳥の万能選手なんだそうです。

この本を読めば、あれもこれも試したくなり、家庭菜園やガーデニングがもっともっと楽しくなりそうです。あまりお酢を使いすぎて、台所にお酢がなくならないよう注意してくださいね。

『フタバスズキリュウ もうひとつの物語』457.8-サ (一般書)

佐藤 たまき 著 ブックマン社



著者である佐藤たまきさんは、いわき市で1968年に発見された「フタバスズキリュウ」を新属新種の首長竜であることを証明し、2006年に学術名を「フタバサウルス スズキイ」と命名した古生物学者です。

この本はフタバスズキリュウ発見50周年の2018年に発刊され、彼女が生まれてからフタバスズキリュウの名づけ親として公表するまでの出来事を時系列に沿って記されています。

巻末にはフタバスズキリュウの発見者である鈴木直さんとの対談等もあり、とても興味深い内容となっています。

『エセ著作権事件簿』021.2-ト (一般書)
友利 昂 著 パブリブ

著作権といえば、図書館とは切っても切れない関係にありますが、よく耳にするけど具体的に法律で何が保護されているのか良く分からない方がほとんどではないでしょうか。

実は著作権関連の事件は日常的に起きています。法的には問題ない善良な市民の正当な行為に対して無理難題やイチャモン、妄想、恫喝的要求をふっかける「エセ著作権者」によって引き起こされた事件を集めたのが本書です。

万が一このような事件の当事者になってしまった場合、それに対抗する際のポイントが分かる上、読み物としても楽しめる1冊です。

貸出 TOP 5

(令和4年7月末現在)

順位	書名	著者名	出版社
1	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社
2	さよならの儀式	宮部 みゆき	河出書房新社
3	小説8050	林 真理子	新潮社
4	透明な螺旋	東野 圭吾	文藝春秋
5	希望の糸	東野 圭吾	講談社

予約 TOP 5

(令和4年8月28日現在)

順位	書名	著者名	出版社
1	マスカレード・ゲーム	東野 圭吾	集英社
2	おいしいごはんが食べられますように	高瀬 隼子	講談社
3	子宝船	宮部 みゆき	PHP研究所
4	夜に星を放つ	窪 美澄	文藝春秋
5	同志少女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬	早川書房

レファレンス事例紹介



「いわき七浜」とはいつ頃から呼ぶようになったのか？

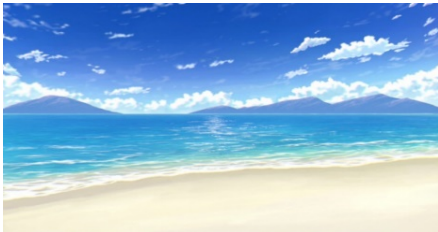
いわき市立図書館では、図書館の資料を使って知りたい情報を探してお手伝いをするレファレンスサービスを行っています。



回答

「いわき七浜」は現在では、勿来、小名浜、永崎、豊間、薄磯、四倉、久之浜の浜のことを指すことが多いようです。

『昔あったんだっち』（佐藤孝徳 いわき地域学会出版部 1987）P277の「磐城七浜の範囲」によると、「岩城氏の領内で海に沿った地方は、「いわき七浜」とか「磐城灘」とか称された。磐城七浜とは、磐城には多くの浜がありますよ、との意味である」とあり、戦国時代のいわき地方の領主・岩城氏の頃から呼ばれていたようです。



現在では、「いわき七浜」というと特定の七つの浜を指していますが、当時はいわき地方の浜の総称で、現在の北茨城から富岡あたりまでを含んでいた、と考えられています。

『いわきふるさと大百科』（郷土出版社 2007）P124「磐城七浜と漁港」にも、同様の記述がありました。

ただ今、総合図書館5階地域資料展示コーナーで、「いわき七浜の海水浴場」を開催中です。

いわき総合図書館開館15周年記念 ブラインド・ブックイベント

あなたのお気に入りの「ナイショの1冊」募集中！

いわき総合図書館では、平成19年10月の開館からの15周年を記念し、「ブラインド・ブック」イベントを開催します。「ブラインド・ブック」とは、本の表紙や題名を隠し、紹介文だけをヒントに本を選んでいただく企画です。

ただ今、ブラインド・ブックにする本とその紹介文を、利用者みなさんから募集しています。

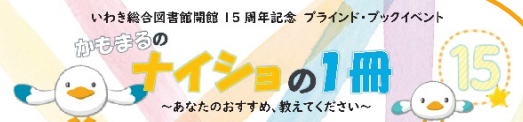
★募集期間 9月1日から11月8日まで

申込者には先着で「クリアファイル」と「特製しおり」をプレゼントします。

※ 紹介する本は、いわき市立図書館所蔵のものに限ります。貸出中の場合など、都合により展示できない場合がありますのでご了承ください。



あなたのお気に入りの1冊、教えてください！！



ブラインド・ブックとは、本の表紙や題名を隠し、紹介文だけをヒントに本を選んでいただく企画です。どんな本か、はじめてからのお楽しみ！
ブラインド・ブックにする本とその紹介文を、利用者の皆様から募集します。ほかにおすすりめいた、あなたのお気に入りの1冊を教えてください。

募集期間：令和4年9月1日（木）～11月8日（火）
展示期間：令和4年10月27日（木）～11月9日（水）
募集対象：子どもから大人まで、どなたでもご参加ください。

【申込方法】

申込用紙に、おすすりめいた本の題名・著者名・紹介文をご記入の上、市立図書館カウンターへお持ちください。申し込みされた方には、先着で図書館特製のクリアファイル&しおりをプレゼント！(クリアファイルとしおりは、なくなり次第終了します)。

※紹介する本は、いわき市立図書館所蔵のものに限ります。貸出中の場合など、都合により残念ながら展示できない場合がありますので、ご了承ください。

※詳細中継や、公的記録に反する表現などが含まれているコメントは、ご連絡ください。

※申込用紙は切り取らずにカウンターへお持ちください。

申込用紙	
本の題名	_____
著者名	_____
誰におすすりめ？ (〇をつけてください) こども おとな その他	_____
※登場人物の名前、シリーズ名など、本の内容がわかることは書かないでください。 ※この部分の本に貼り付けて使用します。	_____
★どんな本？ (〇をつけてください) ドキドキする本 感動する本 考える本 その他	_____
★おすすりめコメント (自由記入)	_____

